



フランス人画家 マークエステルの描く古事記と 神楽「神逐(かむやらい)」の世界

桃の節句も終わり、春の花たちは今を遅しと自分達の出番を待っています。皆様、お元気でお過ごしでしょうか。今年もまた、宇佐神宮での「神楽と朗読」のひと日が近づいてまいりました。今回の神楽は、「神逐(かむやらい)」という演目をご披露したいと思っております。アマテラスがお隠れになった天岩屋戸の騒動で、乱暴者のスサノオは八百万の神々から裁かれます。その場面を題材にした、八百万の神々とスサノオの、手に汗握る勇壮な舞いがございます。加えて今年は、ご希望の皆様にはマーク画伯と共に、宇佐神宮上宮本殿での正式参拝にもご参加いただけるような企画をご用意いたしました。

毎年、遠くから足をお運びくださる皆様、また今回初めてご参加くださる皆様、マークエステル画伯の格調高い絵画の中に、そして若者たちの舞う神楽の力強さに、日本人の魂のルーツを感じていただければ幸いです。ご参加を心よりお待ちしております。

平成 30 年 3 月 吉日

【日 時】 平成 30 年 5 月 12 日 (土曜日)

- 正式参拝 午前 11 時 30 分～
(先着 30 名 ※当日 11 時までに能舞台にお越しください。)
- 開 演 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分 (終演予定)
- 奉 納 歌 鈴木富保子
- 朗 読 絵本『日本神話』より 第 3 巻「天の岩屋戸」
- 公 演 「馬場子供神楽」演目:神逐(かむやらい)
- 懇 親 午後 2 時 30 分 (マーク画伯とのお楽しみ会を企画しています)

【場 所】 宇佐神宮 能舞台

【会 費】 3,000 円 (大学生以下 500 円、幼児無料)

〈主催〉絵本『日本神話』出版記念会実行委員会

〈共 催〉一般財団法人 青少年交流振興協会

マークエステル絵画宇佐神宮奉納実行委員会 委員長 溝 部 仁

鈴木規夫、秦野恭義、萱島 進、太田秀穂、岩屋建成、瀧口和男、高橋宜宏、菊地正義、森 宗明

〈協力〉マークエステル後援会大分

〈協賛〉萱島酒造有限会社、日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社

〈企画・運営〉株式会社クリエイツ

〈お問い合わせ〉 0977-66-3676 (クリエイツ) 090-1921-1516 (森)



マークエステル画伯

Mark Estel



〈後援〉大分合同新聞社・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・スポーツニッポン新聞社(予定)